

経営健全化方針に基づく取組状況（令和４年度）

○法人名

株式会社簡賀総合サービス

○経営健全化方針を策定した理由

第三セクター等の経営健全化等に関する指針の債務超過法人に該当したため

○財政的リスクの状況

	平成 29 年度	．．．	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
債務超過額 （千円）	14,133		31,703	33,896	33,610	31,355

○主な取組状況（令和５年３月現在）

【法人自らによる経営健全化のための具体的な対応】

- ・水製造事業における物流コストの抑制に努めた。広島市内と製造拠点の安芸太田町をサーバー展開可能な販売対応範囲とし、エリア内の販売スポットを増やすことで物流コスト低減を図った。
- ・水製造事業において販売で利益が得やすい個人顧客を主要販売先とし、自社ホームページ更新により、EC 決済を可能とすることで、経常費用を抑えつつ、経常収益の増に取り組んだ。

【地方公共団体による財政的なリスクへの対処のための対応】

- ・定期的に事業報告を求め、状況を確認した。
- ・経営改善に向け、外部専門家などを活用した経営改善の進捗管理を確認した。

○法人の財務状況

（貸借対照表から）

	金額（千円）					
	平成 29 年度	．．．	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
資産総額	33,481		11,155	6,455	5,794	5,400
うち現預金	21,739		5,447	1,273	859	928
うち売上債権	1,217		1,415	1,403	1,501	1,382
うち棚卸資産	4,176		0	0	0	0
負債総額	47,614		42,859	40,352	39,405	36,755
（うち地方公共団体からの借入金）	0		0	0	0	0
純資産額	△14,133		△31,703	△33,896	△33,610	△31,355

※千円未満は切り捨て

(損益計算書から)

	金額（千円）					
	平成 29 年度	・ ・ ・	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
売上高	15,416		11,914	10,295	15,392	15,004
売上原価	9,677		12,439	10,513	11,486	8,916
販売費及び一般管理費	5,971		3,567	2,735	2,292	2,691
営業損益	△232		△4,091	△2,953	1,612	3,396
営業外収益	24		2	2,224	37	124
営業外費用	8,135		1,267	1,167	1,068	969
経常利益	△8,343		△5,356	△1,896	582	2,551
経常外損益	0		0	0	0	0
税引前当期純損益	△8,343		△5,356	1,896	582	2,251
法人税、住民税等	296		296	296	296	296
当期純利益	△8,639		△5,653	2,192	285	2,255

※千円未満は切り捨て